

平成29年6月25日執行



明るい選挙のシンボルは白バラです

江府町選挙管理委員会

江府町議会議員一般選挙公報



竹茂 みきね 八十一才

私は、四年の議員活動で住民の代弁者、行政の監視者として、また、財政の確立に力を注ぎました。財政の確立は、住民福祉維持、増進に不可欠です。特に庁舎整備は慎重でなければなりません。行政の責任で、中学校跡地に庁舎整備するというところがあるが、町の重要な意思決定です。住民投票で方向を決めるべき案件です。また、さかやの林地10倍は問題で、私達の税金の無駄使いです。私は、強い信念で、行動を起こし、実行し、議会改革、行政改革を成し遂げます。

私の公約

- 一、この四年で、三町合併の道を整えます。
- 一、庁舎整備は、住民投票で方向を定める。
- 一、さかやの山林、税金の無駄使い、返運動の實現。
- 一、農業公社を町営に、一般予算に計上、耕作放棄地の防止。
- 一、デイサービス利用料の半額補助の實現。



空場 かたる 六十九才

日本で一番幸せな町づくりを目指して

〇「子どもは宝」！

子ども（若者）は町の未来を新しくする希望です。守り育てて、二十先先に江府町で活躍する人材育成をする。

〇豊かな自然にあふれた、元気な町！

「コミニティー」の活性化で笑顔いっぱい町。日本で一番花咲く町。米が日本で一番美味しい町。

〇町会議員の意識を高める！

地方自治（町）の中で選ばれた議員は町民全体の奉仕者です。住民の声を聴いて、未来の町創りに精進する事こそ議員の役目、仕事です。



阿部 ともちか 六十六才

豊かな大地を守り福祉の向上を目指す

あなたの声を力に全力で取り組みます

- 〇お米日本一コンテスト最優秀金賞受賞を励みに
- 一、価値ある米づくりを通して農家の収入増を目指します
- 一、豊かな農地を守るため耕作放棄地の拡大防止に取り組みます
- 〇社会福祉協議会での経験を生かし
- 一、住民皆さんのニーズにあった福祉対策に取り組みます
- 一、安全安心のできる在宅介護のための医療と福祉の連携に取り組みます

経歴
日野町江府町日野町衛生協賛組合 事務局長
江府町 建設部長
江府町 建設部長
江府町社会福祉協議会 事務局長
江府町農業委員会 委員
鳥取県日野森林組合 理事



川上 とみお 六十四才

私は楽しいまちづくりをみなさんと一緒にしていきます。

〇江府町で子育てしたいまちづくりをしましょう！

地域といっしょに子どもを育てる町、だれもが住みたいまちづくりに全力を上げます。

〇安心安全なまちづくりをしましょう！

地域福祉と健康なまちづくりを進めます。

〇あなたの知恵をまちづくりに生かしましょう！

農林業の活性化は、まちの元氣です。資源を活かした起業できるまちづくりに取り組みます。みなさまの温かなお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



三好 しんや 六十三歳

永年、民間企業に勤めた知識経験を活かし、町づくりに知恵を出します。汗をかきます。

私の抱負

- 一、若者定住による町の活性化
- 一、豊かな自然を生かした、新たな観光事業を創造します。
- 一、教育と福祉の充実をはかります。
- 一、行政全般への提言。

略歴

- ・昭和二十八年江府町浦崎に生まれる
- ・昭和四十七年鳥取県立米子工業高校を卒業
- ・平成十二年本町夕夕山農機工場
- ・平成十五年江府町議会議員選挙に初当選、現在に至る



みわ 英男 七十一才

「子どもは宝、お年寄りも財産」

★町民の皆さまに次のお約束をいたします

「みわ英男・議会報告」

町民の知りたい情報を町民の目線で素早く継続して周知徹底を図ります。

「町民が主役」

町民の声をしっかりと受け止めて、かならず行政にきちんと反映させることをいたします。

「議員発議で事業遂行」

議員自ら政策をつくり、予算を確保して、この町で子どもを育てたい、ここに住んで良かったと思える、元氣な町づくりに努めます。



絵 みわ みゆき



加藤 周二 三十八才

次世代のためにはっきりとした政策を主に次のことに努力していきます

1、こうふまるごとWi-Fi計画(無料公共無線LAN)
在宅にて「視・聴・覚」で即座に情報を得る
緊急防災対策・外出困難高齢者医師相談・買い物・町行事中継
町議会生中継・町外家族安否確認・若者世帯通信料削減・移住定住

1、常設型住民投票条例制定
庁舎移転先等今後、大きな公共工事について、住民投票を行う
久連橋拡張・保育園駐車場拡張

1、町長選・議会選(ダブル選挙)
他市町村同様選挙費用削減

1、議会議員定数削減
議員定数8名へ

みなさまの温かなお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



川端 としかず 六十五才

「明日皆が輝くために」

「自利利他」(あなたの笑顔が私の宝です)

「明日皆が輝くために」

「子育て環境の改善」

子育て環境の改善

「高齢者の定住」

高齢者の定住

川端としかずの略歴

昭和22年 江府町浦崎に生まれる
昭和47年 米子工業高校を卒業
平成21年 鳥取県西粟田農機工場理事
平成24年 鳥取県日野建設協賛会理事

地域活動と主な役職(口頭)の経歴

H15年 鳥取県水産協賛会理事
H13年 日野町体育協会理事
H14年 江府町公民館理事
H21年 江府町公民館副理事
H14年 江府町公民館副理事
H21年 江府町公民館副理事
H24年 鳥取県日野建設協賛会理事



上原 二郎 六十五才

信念と行動!!

「若者定住と子育て支援」

若者定住と子育て支援

地元若者に対し住宅、通勤の支援

働く場所を作りここに住める環境づくり

子育てするなら江府町の町づくり

「お年寄りが安心して暮らせる町」

診療所・あやめ・江美の郷らんちゅう・社協の協働づくり

生きがいを感ぜられる生活支援

「奥大山ブランドを活かし農産業」

私の悲願、奥大山ブランドの確立

自慢の米、野菜、果樹のブランド化で飯の食える農業を

「強風」も止まる今こそ町をPR



川端 おさむ 七十一才

この度の江府町議会議員の改選に当り、多くの町民の皆様のご推薦とご激励を賜り、再度立候補を決意いたしました。私は、町民皆様の声を町政に反映し、「活気のある人が集う人権文化の香り漂う町づくり」を進めます。町民皆様の温かいご支援を心からお願ひ申し上げます。

私の抱負

- 一、快適で安全・安心に暮らせる町づくり。
- 一、保健・医療・福祉の充実した町づくり。
- 一、産業振興と雇用の拡大による元気な町づくり。
- 一、子育て・教育環境の充実した町づくり。
- 一、移住・定住の促進を図り人が集う町づくり。
- 一、人権・同和教育の促進を図り思いやりと心豊かな人づくり。

略歴
日野病院組合議会議員 監査委員
鳥取県建設業協会副会長
江府町商工会会長
江府町体育協会副会長



長岡 くにひと 六十六才

この度の江府町議会議員の改選にあたりまして、地元の皆様をはじめ関係者の方々の暖かいご激励を賜り、再度立候補いたしました。

「誠実に勝る知恵なし」を政治信条として、二つことやってきました。

江府町に住んでいることを誇りに思い、自然の恵みの中で生かされていることに感謝し、微力ではありますが皆様と手をたずさえて「若者とともに暮らせる町」にするため誠心誠意努力する決意です。

私の抱負 次のことについて引き続き努力します

一、生活のできる農林業の実践と振興

一、若者定住対策の促進

一、子育てと教育の充実を推進

皆様の暖かいご支援を心よりお願い申し上げます。



森田 哲也 (六十一才)

みなさんの魅力を生かした楽しいまちづくり

私のふるさは江府町です。

四季折々の美しい景観、ブナの森が生み出す水、その恵みを受けた農産物。そして、この風土に受け継がれた伝統文化。すべて私たちの誇りです。これらの誇りを大切に守り、未来へ引き継いでいくことが、江府町にしかできない、「もてなすまちづくり」を生みだせるまちづくりにつながります。

四十年の行政経験と、多くの方と一緒に歩んだ社会活動を生かし、皆さんとともに、楽しいまちをつつていきたいと思います。

健康なまちづくりは行政の本業・・・小さな町だからできる健康なまちづくり

農林業振興は、観光事業とともに・・・人がたくさん集まるまちづくり

一人一人の「生きがい」を大切に・・・顔が見えるやさしいまちづくり